

# 日本の伝統芸能を楽しむ会



## 新内「一本刀土俵入」

作・長谷川伸

浄瑠璃と三味線・柳家小春

茂兵衛・福田恵大

お葛・須藤文江

やくざ・松島庄吉郎

## 「江戸の流行り唄」

音曲師・柳家小春

三味線弾き唄いと

月琴演奏

げっさん



江戸は明治時代に日本で流行していた「明清楽月琴」。その発祥は明・清朝時代の中国。一度聴いたら忘れられないその音色も お楽しみに！

## 落語

じやじや馬亭ガリ子  
牡羊亭福茶ん

◆入場料◆  
1,000円

◆主催・お問合せ◆  
市川市邦楽連盟  
電話 090-4592-2515

チケットは市川市文化会館・行徳文化ホール I&I などでも取り扱っております。

2022年10月8日(土)

- ① 11:00 開演(30分前開場)
- ② 14:30 開演(30分前開場)

市川市文化会館大会議室  
(地下1階ローズルーム)

全席自由





### 【柳家小春】

江戸の音曲師（三味線弾唄い）。  
 1991年、名人といわれた寄席音曲師「粹曲」の柳家紫朝に入門。  
 江戸音曲の数々（端唄俗曲、新内）を習得し、師匠譲りの粋な芸を傳承する。  
 また、粹に留まらずさまざまなジャンルのアーティストとの共演や、  
 明清楽月琴の演奏、明治生まれの作曲家・藤井清水の創作民謡の演奏、  
 ボーダーレス音楽ユニット「attc vs Koharu」、  
 ボサノバを日本語で歌う「和ボサ」など音楽活動は多岐にわたる。  
<http://koharuya.exblog.jp/>



### 【じゃじゃ馬亭ガリ子 事 須藤文江】

初めて大勢の人様の前に立ったのは、20年前の市川市民ミュージカル。  
 柄でもなくあがり症のあたくしは、ガヤにすぎないのに足が震えて仕方なかつたな。それが今じゃ大勢の前で1人で落語なんぞやってる。三つ子の魂百まで、  
 じゃないけど、生まれつきのあがり症は70過ぎたって変わるべくもなく。  
 今日も胸の動悸と闘いながら、高座にあがるあたくしです。



### 【牡羊亭福茶ん 事 福田恵大】

大学卒業後、文学座附属演劇研究所を経て小劇場を中心とした舞台で活動。  
 30歳を機に会社員に転向するその傍ら、見よう見まねで素人落語をはじめ。  
 自身の結婚披露宴で披露した「芝浜」で初高座。以降はじゃじゃ馬亭がり子さんと一緒に「すいとんの会」や敬老会で高座に上がり着々と演目を増やしている。  
 座右の銘は「常に初陣」。

### ◎チケット取扱い・お問い合わせ

市川市邦楽連盟 090-4592-2515(松島)

- ◆市川市文化会館 047-379-5111
- ◆行徳文化ホール I&I 047-701-3011
- ◆芳澤ガーデンギャラリー 047-374-7687
- ◆文化会館オンラインチケットサービス

<http://www.tekona.net>

(8月23日チケット発売開始)

#### 【新型コロナウイルス感染予防のために】

- \*検温・手洗い・消毒・マスク着用等にご協力をお願い致します。
- \*熱や咳、体調に不安がある方は参加をお控えください。

#### ■市川市文化会館

所在地:市川市大和田 1-1-5  
 ☎047-379-5111

#### ■アクセス

- 電車:JR 総武線「本八幡駅」より徒歩 10分
- 都営新宿線「本八幡駅」A3 出口より徒歩 10分
- 京成線「京成八幡駅」より徒歩15分
- バス:行徳方面からお越しの方は本八幡行きのバス  
 「文化会館前」下車

公共交通機関をご利用ください。

